

報道関係各位

アジア・オセアニア地区で初開催！新しいパラテニス「立位テニス」の国際大会

TAP JAPAN OPEN 2020



←
大会紹介サイトはこちら

2020年5月22日(金)～24日(日) 事前練習日 5月20日(水)・21日(木)

千葉県成田市 中台運動公園 24日(日)のみ雨天予備会場有り (Ken's インドアテニススクール成田)

今年、世界中の立位テニス選手が初めて日本にやってきます

手や足や体幹の障がい度合い別にカテゴリー分けされ、同じ程度の障がい者同士が対戦します。出場選手にはTAP ※ポイントが付与され、世界ランキングに反映されます。これまでこの競技の国際大会は南米、北米、欧州で行われてきました。今回初めて日本で開催され、国内外の立位テニス選手が熱戦を繰り広げます。

※スペイン語で「Tennis Adapted de Pie」の頭文字を取ったものです。Tennisはテニス、Adaptedは直訳すると適応(意味あいとしては障がい)、de Pieは立っているという意味で、和訳すると「障がい者立位テニス」となります。TAPポイントは、TAPカテゴリールールで開催される大会に出場した選手に付与されます。



←
片腕が肘下までしかない選手
彼女はアメリカのカレッジ
リーグのトップ選手です



→
両腕が肘より上
までしかない選手
愛車は日産スカイライン



←
両腕が肘下までしかなく、
左足も義足の選手
彼はサッカー選手でもあり
ます



→
片足が短く、もう一方の足
も装具を付けている選手

※写真は過去のTAP USA OPEN大会出場選手の写真。

大会概要

名称： TAP JAPAN OPEN 2020 (タップジャパンオープン ニーマルニーマル)
 会期： 事前練習 2020年5月20日(水)～21日(木)
 大会本戦 2020年5月22日(金)～5月24日(日)
 会場： 中台運動公園テニスコート (オムニコート)
 千葉県成田市中台5丁目2番地
 5月20日(水)～21(木) 3面・5月22日(金)～23(日) 8面
 (予備会場) 5月24日(日)のみ雨天の場合
 Ken's インドアテニススクール成田
 千葉県成田市ウイング土屋 156番2号
 参加選手数： 40名(国内外)
 開催カテゴリー： A1・A・B
 競技規定： シングルス
 参加費： 7,000円 (一般の方の観戦と交流イベント参加は無料)
 主催： 一般社団法人日本障がい者立位テニス協会
 後援： 千葉県(予定)・成田市(予定)・成田市教育委員会(予定)・
 公益財団法人日本テニス協会



出場予定の日本人選手 (一部)

A1



写真左
 左手のひらが無い選手
 全日本選手権大会優勝
 TAP USA OPEN 2連覇
 写真右
 左ひざ下義足の選手
 全日本選手権大会準優勝

A



写真左
 左ひざ上義足の選手
 全日本選手権大会優勝
 TAP USA OPEN 優勝
 写真右
 左片麻痺の選手

B



写真左
 脳性麻痺の選手
 全日本選手権大会優勝
 写真右
 進行性疾患による下肢障がいの選手

一般参加 OK 無料の交流イベント併催します



いろんな『手』と握手会
 義手や欠損の選手と握手してみよう



いろんな『手や足』展示会
 様々な種類の義肢装具を見て触れてみよう



- **立位テニス選手に挑戦**
出場選手とラリー体験ができます
- **的当てゲーム**
当たるかな？

義足体験
 義足ってどんな感じ？

- **着ぐるみと撮影会**
ご当地マスコットキャラクターが大会の応援に来てくれます

この他、楽しい企画が盛りだくさん

お問い合わせ先

■ 一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会 (JASTA)
 ■ TAP JAPAN OPEN 2020 大会事務局
 ■ 担当：柴谷玲子 (しばたにれいこ)
 ■ info@jastatennis.com
 ■ 090-3918-5148

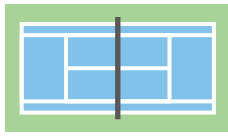
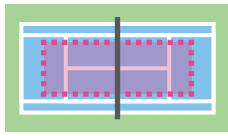
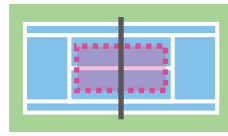


立位テニスとは何か STAND-UP TENNIS



手や足や体幹に障がいを持つ方が車いすを使用せず、立って行う競技性の高いパラテニスです。障がいの度合いによってカテゴリー分けされ、同じ程度の障がい者同士が対戦します。カテゴリーによって特別ルールがあるものもありますが、基本的なルールは一般のテニスと同じです。車いすテニスでは2バウンド返球が認められていますが、TAPカテゴリールールの立位テニスでは全てのカテゴリーで1バウンド返球までが認められます。

TAP Category

カテゴリー	A1	A	B	C
障がいレベル	上肢障がい・下肢障がい 軽度全身の 運動機能障がい	下肢障がい 軽度全身の 運動機能障がい	中度全身の 運動機能障がい	重度全身の 運動機能障がい
障がい例	片腕の切断・先天性奇形 下腿義足・装具 病気や事故による片麻痺など	大腿義足 両足の下腿義足・装具、 病気や事故による片麻痺	先天性奇形、脳性麻痺 病気や事故による片麻痺など	先天性奇形、脳性麻痺 病気や事故による片麻痺など
コートサイズ (シングルス)	71f×27f (一般と同じ) 約 23.8m×8.2m 	60f×21f (点線範囲) 約 18.3m×6.4m 	36f×18f (点線範囲) 約 11m×5.5m 	
使用球	一般球	オレンジボール	レッドボール	

TAPの 「A」 とは

チリの公用語であるスペイン語で「**A**daptado」の頭文字を取ったものです。Adaptadoは直訳すると「適応する」ですが、それぞれの身体状況に適応している状態を示すものとして、障がいを示す単語として使われています。英語圏では、障がい者を示す単語としてHandicappedは差別用語として認識され既に死語。DisabledやDisabilityも同様の考えでで使用されなくなりつつあり、現在は「adaptive」が多く使われるようになってきています。一般社団法人日本障がい者立位テニス協会の英語表記は、Japan **A**daptive **S**tand-up **T**ennis **A**ssociation (JASTA) です。

パラリンピック種目入りを目指している競技です

テニスと同じラケットスポーツの卓球やバドミントンは、東京パラリンピック2020で「車いす」と「立位」部門が正式種目入り。ではテニスは？まだ「車いす」部門だけです。スウェーデンでは、毎年開催されるパラスポーツの祭典「MALMO OPEN」で2017年から立位テニスが正式種目入りしています。アメリカでは、2019年から国内で開催する車いすテニス大会に、「立位」部門も併催されるようになりました。

車いすテニスはできない障がいもあります

障がい者が立って行うテニスは、1980年代から福祉的領域で行われてきました。しかしそれは、交流やリハビリを主目的としているため様々な障がい者が混在し、競技の場ではありませんでした。次第に自分の力を試したいと望むアスリートマインドを持った選手達は物足りなさを感じて、いち早く車いすテニスだけが競技化へ向かい、現在に至っています。一方、片腕や片麻痺の方は、ラケットを持ったら車いすを操作する事が出来ず、車いすテニスには転向できません。普段から立って生活している義足などの方は、スポーツをする時も立っている事が自然です。こうした立位テニス選手には、これまでアスリートとして活躍する機会がありませんでした。

望む環境が無いなら創ればいい！

2013年に南米チリで、競技性の高い立位テニスの国際大会の構想が生まれ、2015年から国内大会や国際大会が開催されるようになってきました。

日本では、2018年8月に一般社団法人日本障がい者立位テニス協会が設立され、2019年5月には、日本初の第1回全日本障がい者立位テニス選手権大会が千葉県千葉市で開催されました。立位テニスは車いすテニスに遅れる事40年。今まさに競技化への道を歩み始めました。